

時間 6'00'' (参考時間)



競技会名

日付

審判員位置

順序	運動課目	最高点	採点	修正	係数	合計	観察所見	着眼点
1	A 収縮駢歩で入場 X 停止—不動—敬礼 収縮速歩で発進	10						駢歩の修正と真直性 停止、移行と速歩
2	C 左手前蹄跡に入る HE 左肩を内へ	10						角度、屈曲と修正
3	EF 斜手前変換、中間速歩 FA 収縮速歩	10						修正、歩巾の伸展とフレームの伸展 移行の明確さと流暢さ
4	A 中央線上に入る 中央線の両側 5 mに3回のハーフパス、 最初と最後は右へ	10			2			ハーフパスの正しい態勢と修正 方向変換の平衡と流暢さ
5	C 右手前蹄跡に入る MB 右肩を内へ	10						角度、屈曲と修正
6	BK 斜手前変換、中間速歩 KA 収縮速歩	10						修正、歩巾の伸展とフレームの伸展 移行の明確さと流暢さ
7	A 停止—4歩後退 収縮速歩で発進	10						真直性、平衡、停止 後退の修正と流暢さ、移行
8	FXH 斜手前変換、伸長速歩 HC 収縮速歩	10						歩巾の伸長と運歩の修正 フレームの伸展
9	FとHでの移行	10						明確さと流暢さ
10	C 収縮常歩 M 右へ回転 GH間 右へ半ピルーエット	10						修正、活発さ 屈曲と大きさ
11	GM間 左へ半ピルーエット G 中間常歩	10						修正、活発さ 屈曲と大きさ
12	CからGで中間常歩に移行するまでの 間の収縮常歩	10						修正、活発さと運歩の高揚
13	GHS 中間常歩	10						修正と歩巾の伸展
14	SXP 伸長常歩	10			2			修正、歩巾の伸長とフレームの伸展
15	PF 収縮常歩	10						修正、活発さと運歩の高揚
16	FAK 収縮駢歩 KX 右へハーフパス	10						移行 ハーフパスの正しい態勢 修正と流暢
17	X 中央線上に入る I 踏歩変換 C 左手前蹄跡に入る	10						真直性、流暢 踏歩変換の正しい態勢
18	HEK 伸長駢歩 KAF 収縮駢歩	10						真直性、歩巾の伸長と運歩 フレームの伸展
19	HとKでの移行	10						明確さと流暢さ
20	FX 左へハーフパス	10						ハーフパスの正しい態勢 修正と流暢

J. E. F. ジュニアライダー団体競技課目 2005

プログラムNo.	競技者名	所属	馬名	No.	
21	X 中央線上に入る I 踏歩変換 C 右手前蹄跡に入る	10			真直性、流暢 踏歩変換の正しい態勢
22	CMRI I 通過時の踏歩変換を含む収縮駢歩	10			真直性、流暢 踏歩変換の正しい態勢
23	ISEX X 通過時のシンブルチェンジを含む 収縮駢歩	10			真直性、 平衡と移行の流暢さ
24	XBPL L 通過時の踏歩変換を含む収縮駢歩	10			真直性 踏歩変換の流暢さと正確さ
25	LVKAF 収縮駢歩 FXH 斜手前変換、中間駢歩	10			収縮駢歩の質 中間駢歩における歩巾の伸展と フレームの伸展
26	H 収縮駢歩への移行と踏歩変換	10		2	収縮 踏歩変換の正確さ、真直性と流暢さ
27	HCMB 収縮駢歩 B 右へ回転 X 右へ回転 中央線上に入る	10			収縮駢歩の質と回転における平衡
28	G 停止－不動－敬礼	10			真直性 停止の質と移行
	手綱を伸ばした常歩でAより退場				

計
総合観察

1. 運歩 (自由自在に変じ、かつ整正であること)
2. 推進氣勢 (馬の前進意欲、弾発ある運歩、背の柔軟、後躯の踏み込みの良さ)
3. 従順性 (集中性、自信に満ちた演技力・運動の調和軽快性及び無理のなさ、はみ受けと前肢の軽快性)
4. 騎手の姿勢、騎座：正確かつ有効な扶助

合 計

得点から減点すべきもの
運動の課目の誤りと運動をぬいた場合

- 1 = 2点減
- 2 = 4点減
- 3 = 失権

計

310				
10			2	
10			2	
10			2	
10			2	
390				